NPO 法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 83 号] 平成 30 年 4 月 14 日発行

□草加パドラーズ事務局　住所　草加市松江 2-4-16□電話　048-931-3844

「草加松原」「なかね丸」

祝・和舟進水式

4 月 8 日(日)、10:00～綾瀬川左岸船着場にて、「草加松原」「なかね丸」の二艇の進水式がありました。市長・市議会議長、江戸川河川事務所長など関係者で式典を開催、その後、記念乗船会がありました。その前後に定例活動を実施し、浮遊ゴミ 5 袋分回収の成果がありました。

午後 1 時、2 時、3 時の 3 回、希望する一般市民にも乗っていただきました。木村、古田、篠岡、相原、二ノ宮、田中(佑)たちは乗船補助でお手伝いをしました。

来賓の木下博信県議さんに回収ゴミ置き場の実態を見ていただきました。市が対応せず、国土交通省が対応していることにも驚いていました。写真で見てお分かりのように、昨日と今日は、水質が異常で、焦げ茶色に濁っていました。江戸川河川事務所中川出張所宍倉所長さんに、原因究明と対応策、解決策を電話でお願いしました。(※雨水流下による汚濁と判断!?)

《注》・新造船艇「草加松原」は市役所が公費で製作、「なかね丸」は中根和舟の会が製作したものです。全部で 4 艇になりました。今後の活躍が期待されます。

松中生３名がカヌー初体験

4月14日(土)、松江中学校１年生、相原、沼上両名に誘われて、小田原、落合、櫻木君３名が初めてカヌー体験に参加してくれました。危機管理、艇への乗り降り、パドルの操作などを指導して、すぐに乗れるようになりました。さすがサッカー部所属の子どもたち・・・。文化会館前や神明排水機場を往復しゴミ回収を手伝いました。５袋回収の成果でした。（※会員ではありませんが、親の許しを得ての参加でした。）

サイサン環境基金授与式

4月14日(土)、平成30年度サイサン環境保全基金授与式へ木村、中島、井坂の３名が出席しました。社長川本武彦氏から、これまで20年間に３億５千万円の助成活動をしてきたことのお話がありました。副社長川本知彦氏は獨協大学の卒業生だということで、親しく綾瀬川や伝右川の環境問題についてお話しをさせていただきました。いただいた環境保全基金は、草加パドラーズの活動に有益に使わせていただきます。副社長知彦様、草加の方へお出でのせつは、ぜひお声をかけてください。一緒にカヌーに乗って伝右川のゴミ拾い活動をしましょう。